

<週報No. 2,916> 3,027 回例会

2020年4月3日(金)

■会長/玉本 広人 ■幹事/山田 文雄

◆司会=八幡一成SAA

◆ゲストビジター=本日はいらっしゃいません。

◆出席報告

本日	100.00%	0名欠席
前回訂正	100.00%	0名欠席

◆ラッキーナンバー=No.14 五味武嗣君

◆ニコニコボックス=●玉本広人君、山田文雄君=先週の大嘗祭の卓話はうんと面白かったです。宮坂会員ありがとうございました。新入会員の善治直樹会員、平林正光会員、ようこそ諏訪ロータリークラブへ●大和眞史君=1年10ヶ月ぶりに例会に伺いました。懐かしいです。皆様、コロナに負けず頑張ってください。早い終息を祈念して●北川和彦君=善治さん、平林さん、ようこそ。入会歓迎します。●飯田兼光君=善治会員、平林会員、ようこそ諏訪ロータリークラブへ。大和先生お久しぶりです。●東本清文君=1日から新社名「中部電力パワーグリッド」スタートしました。引き続きよろしくお願ひいたします。●森幸俊君=結婚祝いにお花をいただいて。●橋詰将慎君=去る3月29日私の前任の瀬在が病気で逝去しました。前任者の意を汲み、諏訪ロータリークラブの皆様にご報告させていただきます。●五味武嗣君=ラッキーNoにあたって。

◆会長告知・玉本広人会長=皆さんこんにちは。新型コロナウイルスの感染拡大はいまだ止まらず、人々の生活にも大きな影を落としています。幸い長野県内では大きな増加はなく諏訪管内でも感染確認はありませんが、隠れ感染者も多数いる恐れもあり油断はできません。タレントの志村けんさんが感染しお亡くなりになったことで、若い皆さんにも多少危機意識が生まれてきているようですが、まだ無頓着な方も多いようです。そんな中、保証もない中途半端な自粛要請で、経済はガタガタ、感染拡大防止も中途半端となってしまっています。牛肉券だお魚券だと騒いで、ついでに肩たたき券でも配ればと揶揄され、各世帯布マスク2枚配布にエイプリルフールでしょと失笑される。マスクについてはありがたいご家庭も多いかと思いますが、もっと有効な手立てを迅速に

お願いしたいところです。

さて、今日4月3日は、初代神武天皇が崩御された日で、戦前は神武天皇祭という祭日でありました。戦後は祝日法により、神武天皇が即位されたとされる2月11日は「建国記念の日」として残りましたが、神武天皇祭は祝日とはなりませんでした。神武天皇は、その即位の時にこう述べられました。「六合(りくごう)を兼ねて都を開き、八紘を掩(おお)いて宇(いえ)となさん。また可(よ)からずや」いわゆる八紘一宇ですね。六合は「上下と東西南北の六つの方角」八紘というのは「国の八方の果て。国の隅々」という意味で、原文からいうと八紘一宇という数字の一ではなく、為(ため)とか為すの字であり八紘為宇となります。「八紘一宇」の下、侵略戦争を進めたとして批判されている言葉ではありますが、本来の意味は、即位の式に参列した人々に対して、「これからは国じゅう一軒の家のように仲よくしていこう」という平和の言葉です。私は戦争を礼賛するつもりもありませんし右翼でもありませんが、今日が神武天皇崩御の日だと知り、国難に当たってこの言葉がふと浮かんでまいりました。まずは日本中が家族のように心配し合って、日本国内で分かち合い助け合い、そして世界にもその心が広がっていけばよいと思います。世界ではウィルスをアメリカがまいたただの中国が元だの責任のなすり合いをしており、下手すれば戦争にまで発展しそうな騒ぎですが、せめて国内では冷静にこの状況に向き合って、皆で乗り越えましょう。

◆幹事報告・山田文雄幹事=今日は新入会員の司法書士、善治直樹会員と精密板金加工、株式会社ナピックの平林正光会員が参加しています。後ほど入会セレモニーを行います。善治会員の所属は出席委員会、平林会員の所属は親睦・クラブ親善委員会です。4月のロータリーレートは2円円高に振れて1ドル108円です。理事会報告です。4月10日の家族例会は中止となり、同日の昼間の例会となりました。クラブフォーラムのない短時間例会になりそうです。次の新入会員候補者の1回目の審議が行われ承認されました。新型コロナウイルスの関係で、例会出席について体調等の制限を設けておりますので、3月27日の例会から当面、欠席者を出席扱いにします。

今日は会報・雑誌・広報委員会の担当のクラブフォーラムです。週報が出来上がるまで、という話と聞いておりますが、現況に鑑みて短時間をお願いしています。本日は終了後に月初の定例理事会です。本日、各自のポスト

に、鳥羽先生の著書「ウィズ・エイジング」と小口ガバナー補佐のコメントを配布しました。お休みにでもゆっくりと読んでお楽しみ下さい。

◆**諏訪赤十字病院前院長 大和真史先生**＝皆さんお久しぶりです。こんにちは。2年前の6月に退会して梶川会員に代わりました。日赤の院長を退職後、去年の6月から望月町の川西赤十字病院に勤めています。



全国の日赤の中でも最も病床数が少ない84床の病院で、着任時は私と副院長の2人でしたが、幸い、この4月に6人に増えました。

そういった状態でコロナウィルス騒ぎになり、梶川会員からは、経営者である諏訪ロータリークラブの皆様が身を守ってほしい、というメッセージを預かってきました。

#### ◆**新入会員セレモニー**

●**ぜんじ司法書士事務所 司法書士 善治直樹君**＝生まれも育ちも豊田で、3年前に諏訪に戻り今の事業所を開業しました。



何かお役に立てるように頑張りたいと思います。今後、ご指導ご鞭撻よろしくお願ひします。



●**株式会社ナビック 代表取締役 平林正光君**＝右も左もわかりませんが、諸先輩からご意見、お知恵をいただきながら、ここにある「奉仕の理想」を

一日も早く歌えるよう、頑張ります。

◆**クラブフォーラム 会報・雑誌・広報委員会 北澤光彦委員長**＝本日は、毎週配布している週報について説明します。週報は会長告知、幹事報告、そのときのクラブフ

ォーラム等の内容を記載しています。記載方法は詳細に規定されており、書式は1行につき25文字、1ページは41行で2段組です。文字は本文は10ptでMS明朝、太字はMSゴシックで整えています。



諏訪ロータリークラブ細則の「委員会の任務」の中で、会報・雑誌・広報委員会は、「クラブの関心を促して出席の向上を図

る」、「近づく例会のプログラムの発表する」、「世界各地のロータリープログラムに関するニュースを伝える」と書かれています。我々の委員会では、月々当番を決めて週報を作成し当番が欠席する場合は、相談の上、代理を決めています。現在、週報はA4サイズの両面にまとめていますが、それ以前は、はがきで各会員に配布するしくみだったようです。2017年～18年度の八幡会長の代に週報の議論があり、試読率が悪く、先ほど紹介した細則の目的が果たされていない、パソコンを持っていない等の理由により、現在の形式になったようです。また、以前はNTT東の諏訪支店長だった埋橋会員が、毎週、会報をホームページに掲載していましたが、それを外部に委託して運用が簡素化され、我々に引き継がれています。卓話が難しい内容で特に原稿がない場合は、ICレコーダで聞き取り、言葉や漢字を文字に起こしていく必要があります。苦労する場合があります。例会当日は、ロータリーソング斉唱等の際にCDを操作して音楽を流しています。会報に掲載する写真は、L版横の縮尺を基本としていますが、家族例会等ではイベントの楽しさが伝わるよう、柔軟に多くの写真を掲載しています。週報の提出前には、会報メンバー全員に原稿を共有し、誤字脱字や内容の間違いがないか確認した上で仕上げています。会報委員が頑張っって作成していますので、皆さんもぜひ週報をじっくりご確認いただきたいと思います。

#### ◆**今後の例会日程**

4月10日	金	G補佐訪問（家族例会中止）
4月17日	金	クラブフォーラム（会員卓話）
4月24日	金	クラブフォーラム（会員卓話）